

EB-1960/EB-1950/EB-1940W

かんたん操作ガイド



本書では、本機を使い始めるまでの準備、
投写して映像を補正するまでの基本操作を説明しています。



同梱品を確認する

プロジェクター本体



リモコン



単3型
マンガン電池



パスワード
プロテクトシール



電源コード
(日本国内専用) 約 3m



コンピューターケーブル
約 1.8m



USB ケーブル
約 3m



ソフトキャリング
ケース



EPSON Projector Software
CD-ROM



収録ソフトウェア
・ EasyMP Network Projection
・ EasyMP Slide Converter

・ お客様情報
+ 正式保証書発行カード
・ 返信用封筒

本製品のマニュアルについて

本機には次のマニュアルが添付されています。本機を安全に正しくお使いいただくためによくお読みください。

冊子(紙)のマニュアル

- 『安全にお使いいただくために / サポートとサービスのご案内』 お使いいただく前に必ずご覧ください。
- 『かんたん操作ガイド』 (本書)

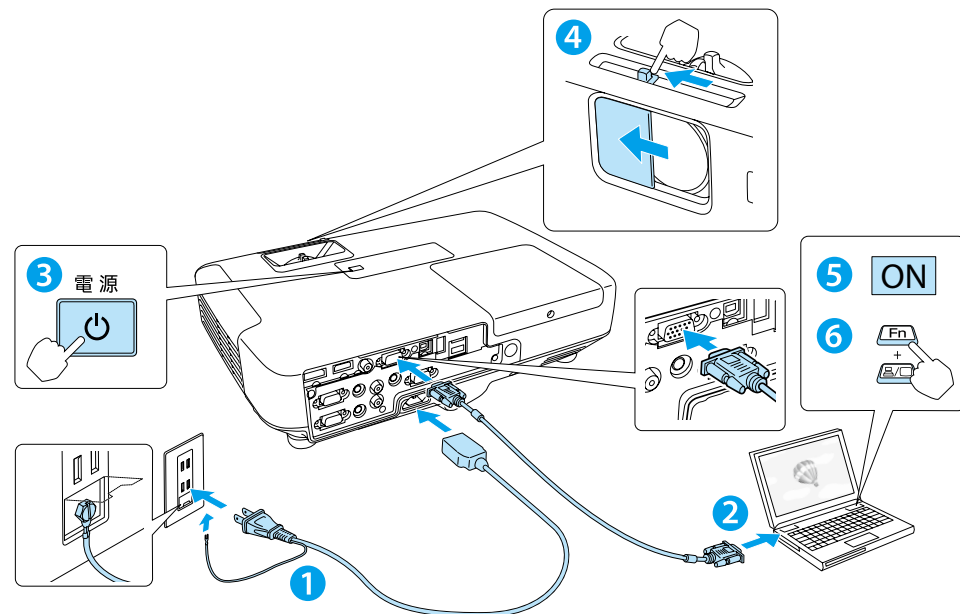
CD 収納のマニュアル

- 『取扱説明書』 (PDF) 本機の使い方全般と、困ったときの対処方法、お手入れ方法などを記載しています。
- 『EasyMP Network Projection 操作ガイド』 (PDF) ネットワークに接続して投写するときにご覧ください。
- 『EasyMP Slide Converter 操作ガイド』 (PDF) コンピューターを使わずに PowerPoint ファイルを投写するときにご覧ください。



CD 収納のマニュアルは、Document CD-ROM をコンピューターにセットしてご覧ください。
※ PDF をご覧いただくには、Adobe Reader が必要です。

コンピューターと接続して投写する



警告

- ・ 投写中はレンズをのぞかないでください。
- ・ 必ず接地接続を行ってください。
接地接続は必ず、電源プラグを電源につなぐ前に行ってください。また、接地接続を外す場合は、必ず電源プラグを電源から切り離してから行ってください。

注意


本機の吸気口・排気口をふさがらないでください。内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。



USB ケーブルで接続するときは

- 1 同梱の USB ケーブルで、コンピューターの USB 端子と本機の USB (Type B) 端子を接続します。
- 2 ● 初めて接続したとき ▶▶▶▶ ドライバーをインストールします。
インストールが完了したら、映像が投写されます。
● 2 回目以降に接続したとき ▶ 映像が投写されます。

USB ケーブルで接続すると、コンピューター画面の投写と同時に音声も再生できます。
詳細は、『取扱説明書』「USB ディスプレイで投写する」をご覧ください。


はじめに、スクリーンに対してプロジェクターが平行になるように本機を設置します。

- 1 本機とコンセントを電源コードで接続します。
- 2 コンピューターのディスプレイ出力端子と本機のコンピューター入力端子をコンピューターケーブルで接続します。
- 3 操作パネルの電源ボタン【】を押して、本機の電源を入れます。
- 4 レンズカバーを開けます。
- 5 コンピューターの電源を入れます。
- 6 コンピューターの画面出力先を切り替えます。

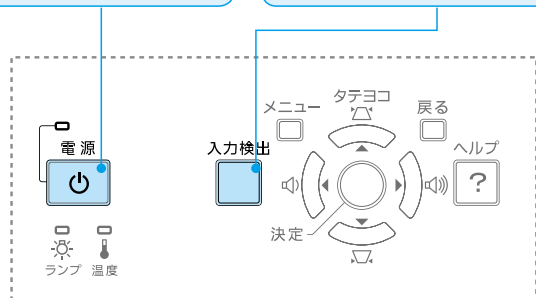
コンピューターのFnキー（ファンクションキー）を押したまま、/キー（外部モニターを表すアイコン）を押します。

出力切り替えの例			
EPSON	Fn + F8	acer	Fn + F5
NEC	Fn + F3	Lenovo/IBM	Fn + F7
Panasonic		SONY	
HP	Fn + F4	DELL	Fn + F8
TOSHIBA	Fn + F5	FUJITSU	Fn + F10

詳細は、お使いのコンピューターの取扱説明書をご覧ください。

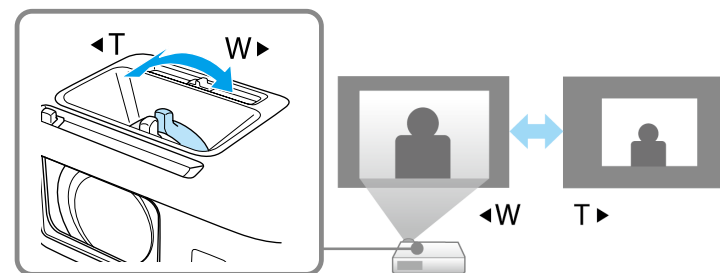
本機の電源を切るとき
【】ボタンを2回押します。

映像が投写されないとき
【入力検出】ボタンを押します。

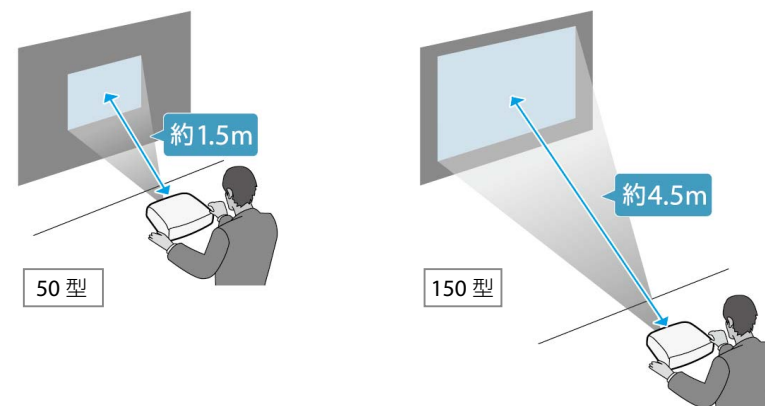


映像を補正する

- ?** 映像のサイズを変えたいときは
ズームリングでサイズを調整します。

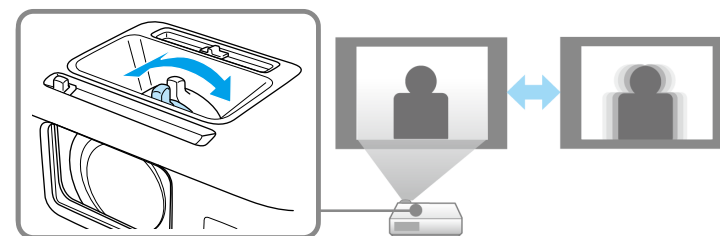


映像のサイズは本機とスクリーンの距離によっても変わります。
スクリーンに近づけると小さく、スクリーンから遠ざけると大きくなります。
詳細は、『取扱説明書』「スクリーンサイズと投写距離」をご覧ください。



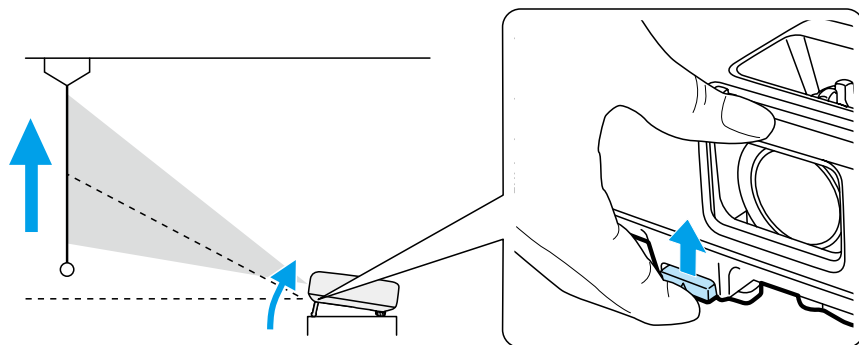
- ?** 映像がぼやけるときは

フォーカスリングでピントを調整します。



映像の高さを調整する

フットレバーを押して、フロントフットを伸ばします。
最大 16 度まで傾けて、映像の高さを調整できます。

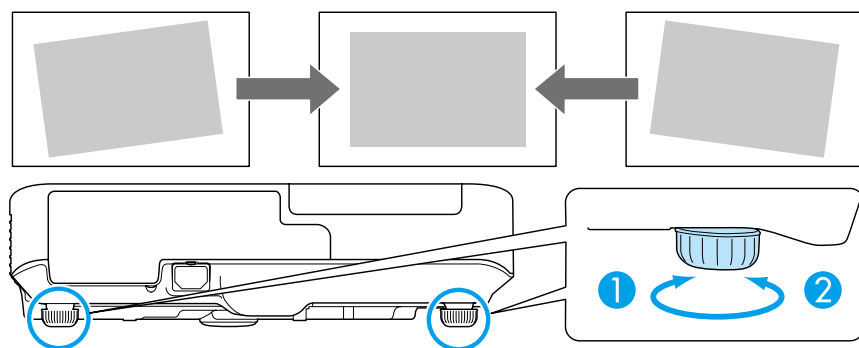


memo

傾斜角度が大きくなると、ピントが合いにくくなります。
傾斜角度が小さくなるように設置してください。

水平傾斜を調整する

リアフットを伸縮して本機の水平方向の傾きを調整します。



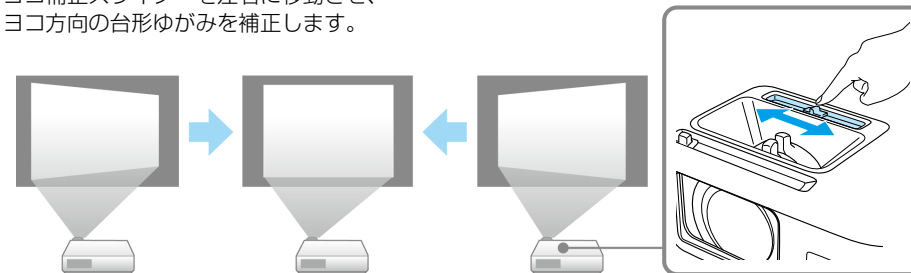
- 1 リアフットを伸ばします。
- 2 リアフットを縮めます。

映像の台形ゆがみを補正する

? 映像が台形にゆがむときは

■ ヨコ方向の台形ゆがみ

ヨコ補正スライダーを左右に移動させ、
ヨコ方向の台形ゆがみを補正します。

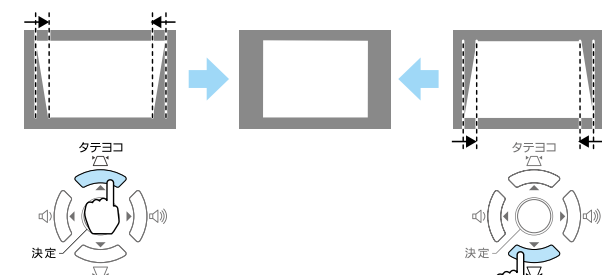


■ タテ・ヨコ方向の台形ゆがみ

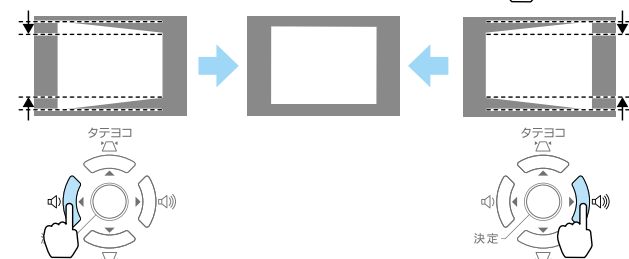
タテ方向の台形ゆがみは自動で補正され
ます。自動で補正されないときは台形補
正画面を表示して、台形ゆがみを個別に
補正します。
操作パネルの【▽】または【△】ボタ
ンを押して、台形補正画面を表示します。



タテ補正は【▽】【△】
ボタンを押します。

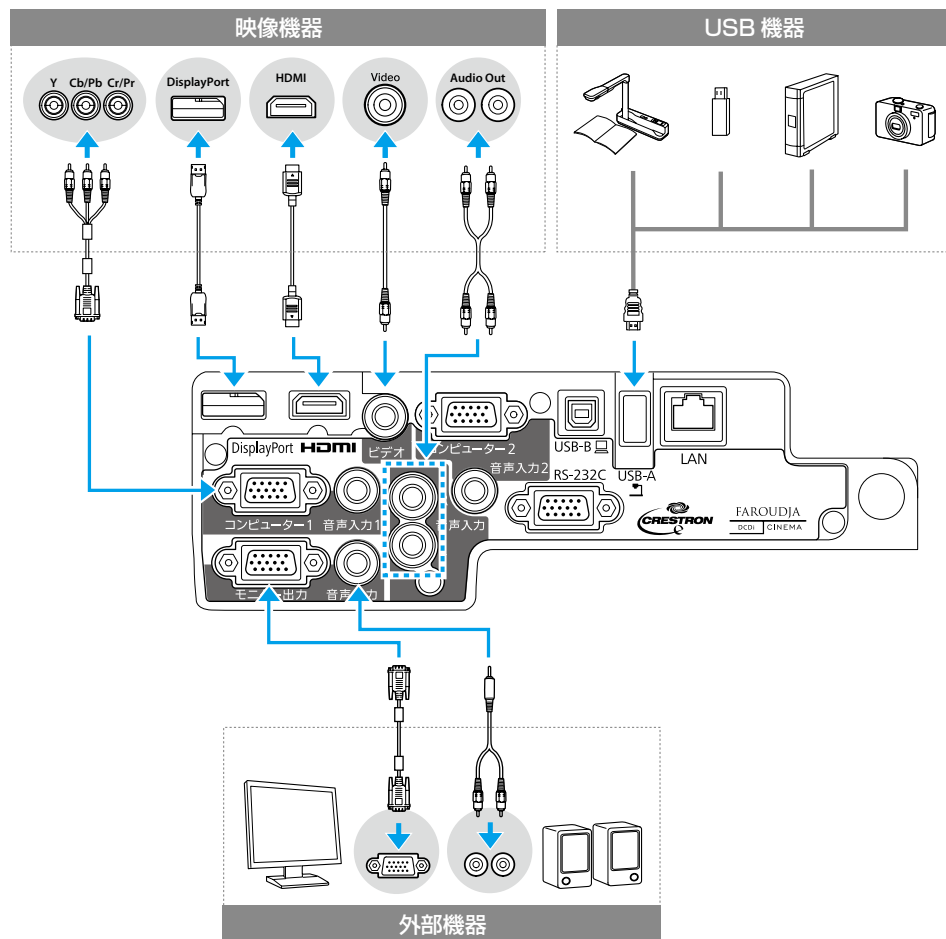


ヨコ補正は【◀】【▶】
ボタンを押します。



さまざまな機器と接続する

DVD プレイヤーや VHS ビデオなどの映像機器、USB メモリーや書画カメラなどの USB 機器からの映像を投写するときは、下図のように接続します。また、外部モニターやスピーカーを接続すると、映像や音声を外部に出力できます。



⚠ 注意

- 接続機器の電源が入った状態で接続すると、故障の原因になります。
- プラグの向きや形状が異なった状態で無理に押し込まないでください。機器の破損や故障の原因になります。

インジケータの見方

□ 正常動作時の インジケータの状態

: 点灯 : 点滅 : 消灯

オレンジ 	スタンバイ	を押すと投写を開始します。
緑 	ウォームアップ中	を押しても無効になります (約 30 秒)。
緑 	投写中	通常動作中です。

□ 異常 / 警告時のインジケータの状態

赤 	内部異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。
赤 	ファン異常 センサー異常	
赤 	内部高温異常 約 5 分間そのままの状態 で待ち、電源プラグをコ ンセントから抜きます。	次の 2 点を確認してください。 ・実際に設置しているときは場所を移動します。 ・エアフィルターの掃除または交換をします。
赤 	高温警告	
赤 	ランプ異常 / ランプ 点灯失敗	次の 3 点を確認してください。 ・ランプを取り出してランプ割れを確認し、割れていなければ再セットして電源を入れます。割れているときは、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先にご相談ください。 ・ランプカバーやランプが確実に取り付けられているか確認してください。 ・エアフィルターを掃除します。
オレンジ 	ランプ交換勧告	すみやかに、新しいランプと交換してください。このまま使い続けると、ランプが破裂するおそれがあります。
赤 	オートアイリス異常	電源プラグをコンセントから抜き、修理を依頼してください。

※ 上記の対処を行ってもエラーになるときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店または以下に記載の連絡先に修理を依頼してください。

● **インフォメーションセンター** 製品の操作方法・お取扱等、技術的な問い合わせに電話でお答えします。
050-3155-7010
【受付時間】月～金曜日 9:00～20:00 土曜日 10:00～17:00
(祝日、弊社指定日を除く)

※ 上記電話番号をご利用できない場合は、042-503-1969 へお問い合わせください。

● **サービスコールセンター** 修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先
050-3155-8600
【受付時間】月～金曜日 9:00～17:30 (祝日、弊社指定日を除く)

※ 上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949 へお問い合わせください。